

マルチバンド伝搬評価技術の活用

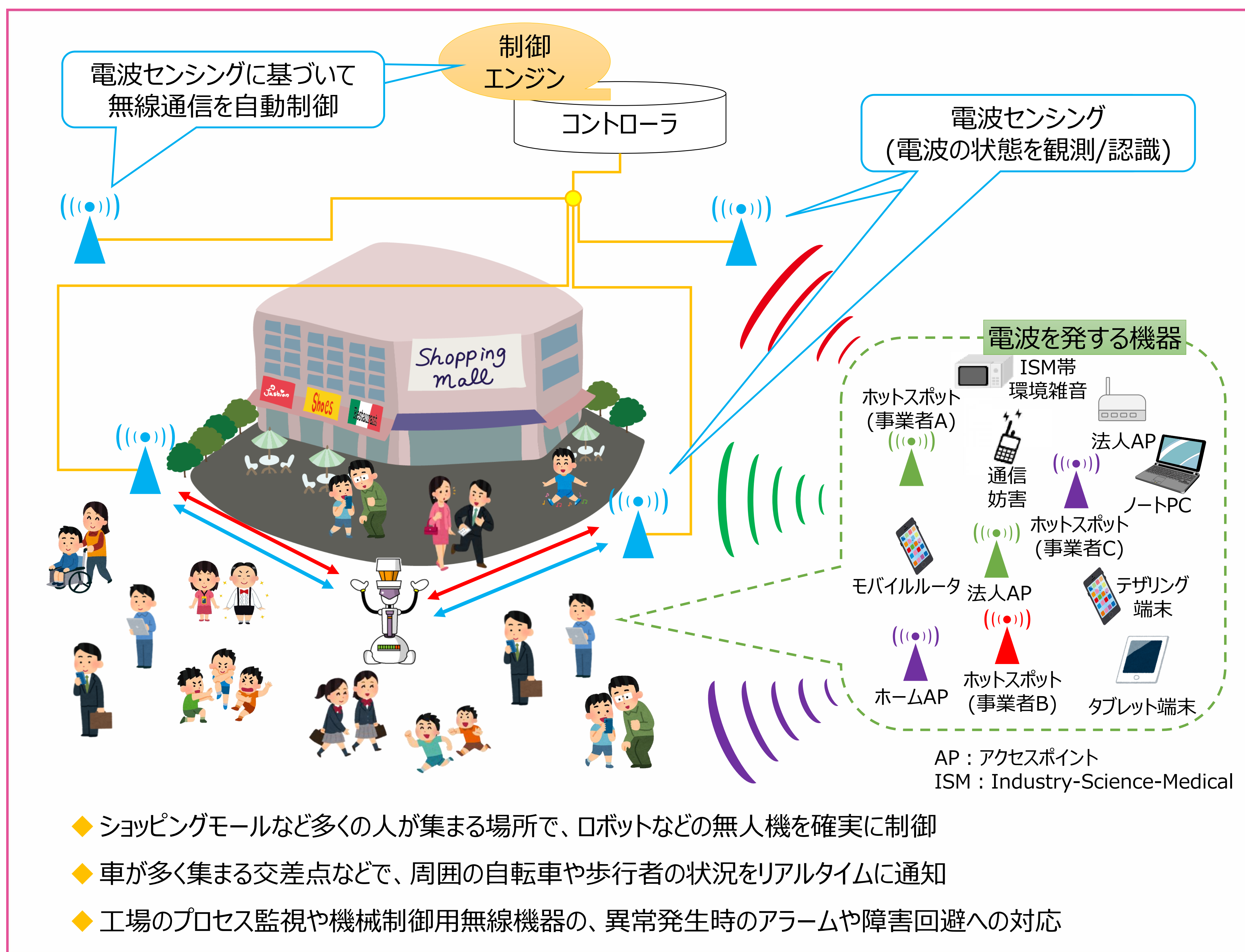
～ 電波の混み具合を認識し、確実に情報を送り届ける ～

電波センシングに基づく自動制御により、社会基盤として利用が広がる無線通信の信頼性を提供。



特長

- 様々な周波数（マルチバンド）の電波状態を同時に把握し評価する電波センシング
- 電波の混み具合を認識し、通信品質を維持する無線通信自動制御
- 人が集まり電波が混雑する場所においても、情報伝達の確実性とリアルタイム性を実現



今後の展開

ショッピングモールやイベント会場など多くの人が集まる実際の環境において効用を確認。